

2022年4月20日

各 位

株式会社 もみじ銀行

株式会社水光エンジニアの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社水光エンジニア
所在地	広島県広島市西区中広町2丁目23番15号
代表者	溝口 奈留紀
業種	その他サービス業
URL	http://www.suikou-e.co.jp

※株式会社水光エンジニアの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



株式会社水光エンジニア SDGs宣言

当社は、「技術力の向上と人材育成に努め水処理技術で地域社会に貢献する」というポリシーのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月25日

株式会社水光エンジニア
代表取締役 溝口 奈留紀



重点項目(ターゲット2030)

地域の水と暮らしを守る

本業である上下水道施設やポンプ場等のライフライン施設の運転維持を通じて、地域の水と暮らしを守ってまいります。これからも日常生活に必要な安全な水の供給に貢献してまいります。

【主な取り組み】

公共、民間の水処理施設の適切な運転維持管理
大雨による水害を防ぐポンプ場などの最適な運営



環境への配慮

生物多様性や限りある資源を守るため、事業活動を通じた環境負荷の低減に取り組みます。持続可能な社会の実現に向けて、環境に配慮した経営を行ってまいります。

【主な取り組み】

廃棄物の適切な管理、処理
事業所における省エネルギーの推進
水質管理徹底による水資源の確保



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりが持てる能力を発揮できる、働きやすい職場環境の整備に努めます。社員の健康づくりに資する取り組みを通じて、安心して長く働くことができる組織づくりに取り組んでまいります。

【主な取り組み】

「ひろしま企業健康宣言」の実施
ストレスチェック、メンタルヘルス面談の実施
ハラスメント相談窓口の設置



ガバナンス強化

社員のコンプライアンス意識の醸成とともに、公正性・透明性の確保に努めます。更なるガバナンス体制の強化に取り組み、ステークホルダーの皆さまから信頼され続ける企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

経営理念の明文化
BCPの策定



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。